

【事業調整用シート】建築物特定事業

番号：建築物―1

※1 継続意向凡例

【事業継続】現行基本構想の事業内容を次期基本構想に位置づける 【見直し】事業実施時期や事業内容を見直して次期基本構想に位置づける 【削除】次期基本構想に位置づけられない

※3 対応方針凡例

【○】短期】短期的な対応（R5～R6年度に実施）を検討
 【□】中期】中期的な対応（R7～R9年度に実施）を検討
 【■】長期】長期的な対応（R10～R14年度に実施）を検討
 【#】継続】随時または定期的な対応を検討
 【※】課題】R14年度までの事業実施に向けて実施時期や方法等について検討
 【×】対応困難】課題として認識はしているが、構造面・費用面等の理由から対応が困難
 【―】対応済】既に対応が完了、または既に特定事業等に位置づけ実施中
 【*】該当なし】課題に該当しない場合や、指摘事項が不明瞭で対応の検討が困難

参考資料 6

※2 実施時期凡例

【短期】直ぐに取り組む事業（R5～R6年度に実施する事業）
 【中期】簡易な調整が必要な事業（R7～R9年度に実施する事業）
 【長期】煩雑な調整が必要な事業（R10～R14年度までに実施する事業）
 【随時対応・定期実施】随時または定期的に実施する事業
 【バリアフリー検討課題】R14年度までの事業実施に向けて実施時期や方法等について検討する事業

項目		該当事業者	記入欄										事業実施状況		完了・継続事業の評価		改定基本構想への引継ぎ						
茅ヶ崎市バリアフリー基本構想		特定事業の具体的な内容（特定事業計画）										事業に関する補足や検討状況、変更点など		R4年まち歩き点検等での市民意見 【○】良い点/【△】悪い点・改善点/【□】その他		継続意向 ※1		具体的な内容		●優先事業 ◇市民参加			
項目	事業内容	実施時期	具体的な事業内容		規模		実施時期										完了						
				数量	単位	(年度)	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	検討中	定期						
全体	移動等円滑化基準に沿った建物に改修する。	短期	移動等円滑化基準に沿った建物に改修する。	—	—	計画	■											●	○視覚障がい者誘導用ブロックが敷設されている。 ○廊下幅が広くなり、行き違いもスムーズに通れるようになった。 △2階以上の床材がカーペット生地で歩きにくく、車いすでも移動しにくい。ため、タイルにしてほしい。（エレベーター内も同様）【写真1】 △視覚障がい者誘導用ブロックがステンレス製で床色との輝度比が確保されておらず、弱視の方には見えにくい。【写真2】				
出入口	視覚障害者等が出入口の場所を認識できるように、新庁舎の出入口（北・東・南）に音声誘導設備を設置する。	短期	視覚障害者等が出入口の場所を認識できるように、新庁舎の出入口（北・東・南）に音声誘導設備を設置する。	3	箇所	計画	■											●	△音声案内の間隔があいいて音量も小さく気付きにくい。ため、案内間隔を短くしてほしい。 △出入口に施設案内図もしくは総合案内までへ行ける設備もしくはは配慮してほしい。 △出入口の名称を表示してほしい。				
駐車場	新庁舎北側出入口付近に車いす使用者用駐車施設を3台分設置し、雨天時を考慮して建物出入口まで続く庇を設置する。また、分庁舎東側にも車いす使用者用駐車施設を2台分設置する。	短期	新庁舎北側出入口付近に車いす使用者用駐車施設を3台分設置し、雨天時を考慮して建物出入口まで続く庇を設置する。また、分庁舎東側にも車いす使用者用駐車施設を2台分設置する。	5	台	計画	■											●	△新設された車いす使用者用駐車施設の庇が短く、車種によっては乗降時に濡れてしまう。【写真3】 △車いす使用者用駐車施設が認識しにくい。ため、遠くからでも認識できるようにカラー舗装で青色にしてほしい。【写真3】 △道路から見える位置に車いす使用者用駐車施設の案内がないため、誘導表示を設置してほしい。 △歩道に乗り入れる位置に段差があるため、注意喚起の表示があると良い。 □出入口に横断歩道があると良い。				
駐輪場	新庁舎西側、分庁舎東側、県道隣接地に駐輪場を設置する。	短期	新庁舎西側、分庁舎東側、県道隣接地に駐輪場を設置する。	1	箇所	計画	■											●	○子乗せ自転車用駐輪場が整備されている。 △子乗せ自転車用駐輪場の手前に誘導サインを表示してほしい。 △子乗せ自転車用駐輪場の台数が少ない。 △スタンド式は、タイヤが太い自転車は停められない。 □スタンド式は出入庫に力が必要となるため大変である。				
案内	文字や大きさ、色等に配慮した見やすくわかりやすいサイン表示を設置する。（全体案内図、各課の案内表示や行き方等）	短期	文字や大きさ、色等に配慮した見やすくわかりやすいサイン表示を設置する。（全体案内図、各課の案内表示や行き方等）	—	—	計画	■											●	△全体的にサインが小さいため、大きく表示してほしい。（エレベーターや階段も同様）【写真4】 △背景と文字色のコントラストがない。【写真5】 △各課のサインを進行方向と平行ではなく、見やすいよう垂直に設置してほしい。【写真1】 △各階数の案内板の文字が小さいため、もう少しフォントサイズを拡大して表示してほしい。 △広場にある案内板は文字がグレーで読みにくい。読みやすさを優先し黒字で示してほしい。 △トイレの表示が小さく、上の方についている。 △1階トイレのピクトグラムの理解が難しい。一般市民にもわかるようにマークの下に説明等があってもよい。 □床サインがあると良い。 □ピクトグラムの意味を周知するための表示（電光掲示板、ポスター等）をすると良い。 ○案内板の番号とその窓口の色を合わせていてわかりやすい。				
案内	新庁舎東側の多機能トイレに音声誘導設備を設置する。	短期	新庁舎東側の多機能トイレに音声誘導設備を設置する。	12	箇所	計画	■											●	△多機能トイレ内に音声案内があることに気付きにくい。 △新庁舎西側の出入口に音声誘導設備がないため、設置してほしい。				
心のバリアフリー	職員研修を継続して実施する。	随時対応・定期実施	職員研修を継続して実施する。	—	—	計画	■											継続	□車いすの移動への配慮をしてほしい。 □聴覚障がい者（特に難聴者）のコミュニケーションのバリアを理解してほしい。 ○職員の方に障がい知識を持っていただけることはとても心強い。「こんな人もいる」と差別することなく見守ってくれるだけでうれしい。 □来庁者で迷っている人がいたら進んで声をかけたり笑顔で丁寧に誘導してくれるとよい。				
その他	子育てに関連する課の付近に授乳室やベビシート等を設置する。	短期	子育てに関連する課の付近に授乳室やベビシート等を設置する。	1	箇所	計画	■											●	○授乳室の鍵が高い位置にあって良い。【写真6】 ○男性用トイレ内におむつ交換台が設置されている。				
その他	十分な照度を確保する。（利用者がいる場合は夜間も点灯する）	随時対応・定期実施	十分な照度を確保する。（利用者がいる場合は夜間も点灯する）	—	—	計画	■											継続	△階段が暗いため、通路と同程度の照度を確保してほしい。 △貸出用車いすのタイヤの空気が入っていないため、すぐに利用できるよう日常的に確認してほしい。 □通路にあるチラシの位置が低く取りにくく、子どもがいたずらするため、高い位置に設置してほしい。				

10. 事業の実施に際し配慮すべき事項等

11. 実施に必要な資金の額及びその調達方法

12. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

【写真1】



【写真2】



【写真3】



【写真4】



【写真5】



<参考>市民意見の該当写真

【写真6】



【写真7】



【写真8】

